河内町(かわちまち)

市章等

〒 300−1392

〈住所〉 稲敷郡河内町源清田1183

〈TEL 〉0297-84-2111 〈FAX 〉 0297-84-4357

〈 H P 〉 http://www.town.ibaraki-kawachi.lg.jp

⟨e-mail⟩ kizai@town.ibaraki-kawachi.lg.jp

類型 Ⅲ −1 地方公共 084476 面積 44.32 km²

□事が祝石加八事末 退職手当 消防賞じゆつ金 交通 共済 消防災害補償 非常勤公務 災害 市町村会館 税滞納整理 消防救急 ごみ処理 し尿処理 養 護老人ホーム

公営企業

一部事務組合加入事業

<行政組織>

①長等(H22. 5. 1現在)

長	のたか たかお 野高 貴雄 (67 歳)	任期	H25.5.28
		就任回数	5 期目
副町長		欠員	

②議会(H22. 5. 1現在)

議	長	ξ.	福智 正之		副議長		篠田 英一				
任	其	月 月	H2	4.2.20	条例足	它数	14	名	現議員数	14	名
党	派別	J	公明1	無13							

③職員数(H21. 4. 1現在)

(人)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係	公営事業 会計関係	
139	120	101	19	
一般行政職の 平均給料月額	3,085 百円	ラスパイ レス指数 89.9	地域手当 補正後 ラス指数 89.9	
全職員数	H18. 4. 1	H19. 4. 1	H20. 4. 1	
の推移	149	144	140	

④機構図(H22. 4. 1現在)

〈町長>-<副町長>

総務課

ー総務グループ

秘書広聴課

-秘書グループ, 行革グループ

企画財務課

-企画財政グループ, 税務グループ

経済課(農業委員会)

-産業グループ, 農業グループ

都市整備課

- 建設グループ, 生活環境グループ

町民課

-住民グループ,保険グループ

福祉課

ー福祉グループ、予防グループ

子育て支援課

-児童福祉グループ, 認定こども園

教育委員会事務局

- 学校教育グループ, 生涯学習グループ

議会事務局

出納室

く概要>

①沿革

地域指定

昭和30年5月3日 合併 生板村 源清田村 長竿村 昭和33年2月15日 編 入 金江津村 平成 8年 6月 1日 町制施行 河内町

②地勢・風土等

茨城県の南端中央部、稲敷郡の最南端に位置している。町の南部を利根川が、北部を新利根川が東西に貫流し地域の大部分が沖積砂壌土で、一面水田が連なり、米作を中心とした農業経営の多い純農村地帯である。

町の中央部を貫通する国道408号線により、成田・東京方面 及び研究学園都市が結ばれている。

③人口•世帯数

区分			常住人口		
		H7 H12 H17		(H22. 4. 1)	
	男	5,737	5,641	5,352	4,892
人口	女	5,989	5,861	5,607	5,249
-	合計	11,726	11,502	10,959	10,141
世神	帯数	2,937	3,066	3,107	3,107

④有権者数(22.3.2現在) ⑤老齡人口割合(H22.3.31性基人口)

有権者数	男	女	計		老齢人口割合	
	4,343	4,562	8,905		28.3 %	

<産業・経済>

①生産・所得(平成19年度)

市町村内総生産	238 億円	就業者1人当り	6,445 千円
住民所得	250 億円	人口1人当り	2,355 千円

②産業構造

(百万円・人)

区分	総生産額(I	H19年度)	就業人口(H17国調)		
第1次	2,312	9.7 %	834	15.0 %	
第2次	7,716	32.5 %	1,737	31.3 %	
第3次	14,253	60.0 %	2,830	51.0 %	
総額・総数	23,764	_	5,554	_	

③農業・工業・商業

(人•百万円)

農業 (H17. 2. 1)	農家数	農業就業人口	農業産出額 (H18.1.1~12.31)
	1,139	679	3,780
製造業	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H20.1.1~12.31)
(H20. 12. 31)	44	1,163	16,488
卸·小売業	商店数	従業者数	年間販売額 (H18.4.1~19.3.31)
(H19. 6. 1)	93	352	8,932

4特産物

米 レンコン いちじく

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

O # 121 P124			
区分	H19決算	H20決算	増減率
歳入	3,892,906	4,205,008	8.0
歳出	3,711,930	3,972,367	7.0
形式収支	180,976	232,641	_
実質収支	171,211	190,645	_
単年度収支	△ 75,263	19,434	_
実質単年度収支	△ 83,442	△ 29,944	_

②主な歳入・歳出(平成20年度)

(百万円・%)

	-	,	^	油管炉	井ポル	4苗 治武 安西	描述交
	2	<u> </u>	分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳				4,205	_	312	8.0
	地方	税		1,035	24.6	Δ3	△ 0.3
	地方	交付	†税	1,536	36.5	82	5.6
	国庫	支出	金出金	185	4.4	114	160.6
	地方	債		347	8.3	186	115.9
		うち	臨財債	147	3.5	_	_
		その	の他	1,102	26.2	_	_
	うち繰入金		119	2.8	_	_	
歳	出			3,972	_	260	7.0
	義務	的紹	圣費	1,622	40.8	△ 26	△ 1.6
		人件	-費	1,034	26.0	2	0.2
		扶助]費	254	6.4	△ 12	△ 4.6
		公債費		333	8.4	△ 15	△ 4.4
	投資	的紹	圣費	493	12.4	_	_
		普通	建設事業費	493	12.4	334	209.5
			うち補助	195	4.9	191	4,131.4
			うち単独	298	7.5	143	92.4
	その他の経費		経費	1,858	46.8	_	_
		うち	。 繰出金	548	13.8	_	_

③主要指標(平成20年度)

<健全化判断基準>

実質赤字比率	_	%	(15.00)
連結実質赤字比率	1	%	(20.00)
実質公債費比率	14.6	%	(25.0)	[12.8]
将来負担比率	116.3	%	(350.0)	[95.7]

<普通会計に関する主な指標>

財政力指数(H19~21)	0.426	[0.786]
経常収支比率	93.0 %	[90.8]
標準財政規模(H21年度)	2,994 百万円	[13,853]
地方債現在高(A)	2,727 百万円	[21,590]
債務負担行為支出予定額(B)	337 百万円	[2,833]
積立金現在高(C)	763 百万円	[4,425]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	2,301 百万円	[19,998]

※()は早期健全化基準,[]は県平均値

④市町村税の状況(平成20年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率	
市町村民税・個人	426,413	386,472	90.6	
(構成比)	(37.1)	(37.3)		
市町村民税・法人	61,771	58,833	95.2	
(構成比)	(5.4)	(5.4) (5.7)		
固定資産税	580,299	511,344	88.1	
(構成比)	(50.4) (49.4)	(49.4)		
市町村税合計 (国保除<)	1,150,308	1,035,024	90.0	

<公共施設整備状況>(平成20年度)

小学校	4	校	プール	0	か所
中学校	2	校	児童館	0	か所
幼稚園	1	遠	老人福祉施設	1	か所
保育所	2	か所	病院•診療所	5	か所
図書館	0	か所	道路改良率	21.78	%
公営住宅	16	戸	道路舗装率	60.95	%
公民館等	1	か所	上水道等普及率	96.69	%
体育館	1	か所	排水等処理率	44.76	%

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名 称	期間	内 容	概 算 事業費
生活環境改善事業	H19~ H22	騒音対策事業として民家防音工事を実施	50
コミュニティーバス運行事業	H17~	路線バスの廃止に伴い河内町と龍ヶ崎 駅間に1日8便コミュニティーバスを運行	6
次世代育成支援 金支給事業	H17~	支給要件を満たしているものが第2子, および第3子以降を出産した場合,支援 金を支給	17
かわち寿大学	H22~	かわち寿大学を設立し、医療費抑制及び地域の活性化、独自の割引制度により商業の振興を図る。	4
水田農業構造改 革対策事業	H22	転作町単独奨励金	15

②今後の主要課題・特色ある行政等

<主要課題>

- ・行政改革, 財政健全化施策の推進
- ・公共下水道整備の推進 ・農業施策の推進

〈特色ある行政〉

- ・次世代育成支援金支給事業 ・コミュニティバス運行事業 ・河内町特定物PR活動事業

- かわち寿大学